

DESIGNPHIL

NEWS LETTER

2018 VOL.29

定番であり続けること



NEWS LETTER

2018 VOL.29

定番であり続けること

DESIGNPHIL NEWS LETTER

デザインフィル ニュースレター 第29号

発行日 | 2018年1月25日

企画・編集 | マーケティング部 広報グループ

TEL 03-5789-8058 FAX 03-5789-8470

株式会社デザインフィル

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー9F

www.designphil.co.jp

PRESIDENT MESSAGE

全体と部分



代表取締役社長
会田一郎

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Akira Iida".

尾に触れて「これが象だ」と教えられれば、事実ではあってもそれだけで象の全体像を掴むことはできません。部分だけ見ると随分違って見えるものがあるのです。

昨今の保護貿易主義台頭の背景には貿易の不均衡があり、これまで世界の中心を成してきたアメリカ発の自由貿易主義という世界観が根底から揺らいでいます。自動車産業をはじめ産業分野を限定すると貿易の不均衡は数多く存在しますが、同時に“情報の不均衡”という新たな課題が世界レベルで広がっています。世界の企業時価総額ランキングを見るとITやインターネット関連の米国の会社が世界を席巻しています。もちろん創造性に富み、革新的なビジネスモデルを生み出してきたこれらの企業活動は尊敬を集めてしかるべきですが、現行の独占禁止法を超えた新たな法律が必要に思えます。アップル、グーグルのアルファベット、フェイスブック、アマゾン、マイクロソフト。これらの企業が今日モノと同等かそれ以上の価値を持つ情報を独占し、その情報を元にさらにサービスや製品を売る。その取引からさらに情報の蓄積が進み・・・という価値増殖のスパイラルは止まらないよう見えます。こうした状況変化の下、今日の貿易統計手法では通商の全体性は表せないように思います。

国や企業にはそれぞれ得意分野があります。フルーツの豊富な国と取引すれば、フルーツの貿易において大きな不均衡が生じるでしょう。他方その国が自動車や電子部品を日本と取引すれば、そこにも別の不均衡が生じます。不均衡が著しい場合には国の基幹産業育成・保護などのために関税などの参入障壁が導入されることもあります。また、そうした特定分野の優位性は他国からエンジニアリングされ、均衡に向かっていきます。企業は競争優位を保つために不断の努力を重ね、得意分野に磨きをかけていく。これこそが消費者にとって自由競争の果実だと思うのです。

部分と全体を理解するためにはそれぞれを繋ぐ文脈の理解が必要です。データは事実であっても部分であり、それだけ考察しても全体が見えるとは限りません。同時にそれは事実であるから読み違いが起きるのです。往々にして消費者アンケートやマーケットリサーチで確認を得た「売れるはず」の商品がさっぱり売れない、という結果を見ることになるのも多くはこれが原因なのでしょう。

デザインフィルで開発される製品は、それがある生活、経験、コトといった背景にある流れを一部分として解釈したものです。製品に関する意見は広く社内外の意見を真摯に受け止めているつもりですが、製品そのもののへの要望と並行して、「どうしてその要望が発せられているのか」という背景=その意見が生まれてきた全体を受け止めることを心がけていきたいと思います。時代を超えて買い求められる定番製品は、新しい変化を常に考察し、必要な変更を加えていくこと抜きにしては生まれないことを念頭に、全体を見る視点を大切にしていきたいと思います。

10TH MD PAPER PRODUCTS



【発売10周年を迎えて】

「MD PAPER PRODUCTS®」は、紙そのものの魅力を活かし、書くことにこだわった、日本製のシンプルなプロダクトです。

10年前、「紙に書く」ということの価値を考えたとき、わたしたちの手元には1960年代から自分たちで使い、書き心地をアップデートし続けてきたオリジナル筆記用紙「MD用紙」がありました。

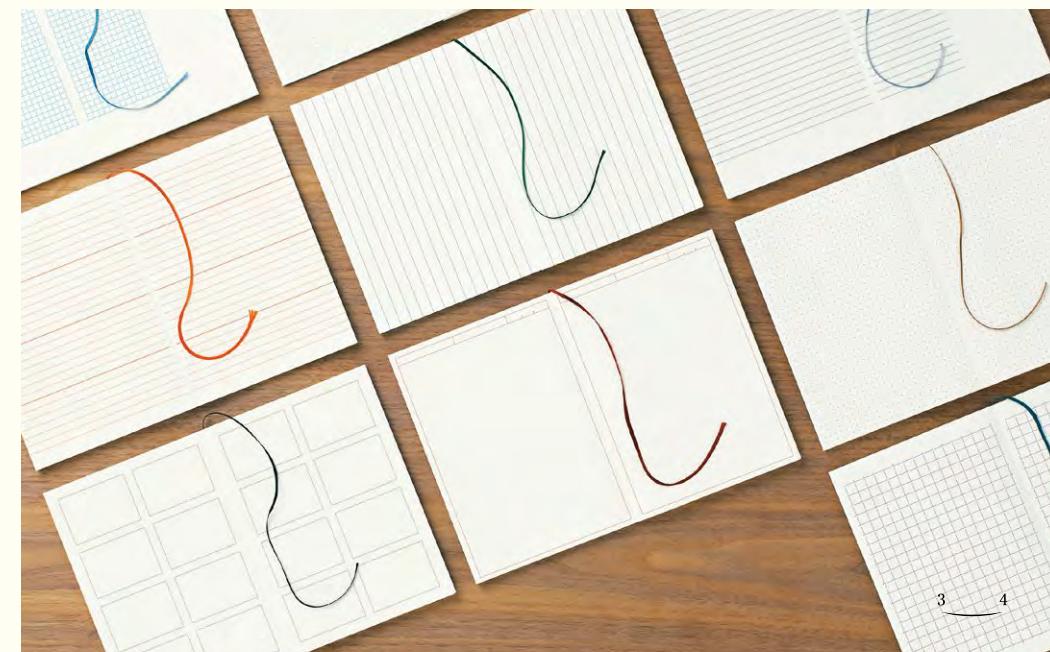
その「MD用紙」を基軸に、私たちはもの本来の特性を見つめた先から必然的に生まれてくる普遍的なクオリティとは何なのかを考えて、2008年1月、『MDノート』をプロダクトとしてかたちにしました。

発売当初は、高くてなじみのない白いノートということで抵抗もありましたが、かたくなに紙の品質、肌触り、ノートの造りに甘えを許さずこだわり続けてきました。10年を迎えてこの「書き心地」に共感してくださることに感謝します。

10周年にちなんで、絵コンテ、ドット、白い方眼罫など、10種類の罫線をデザインしたA5サイズのノートを限定で企画しました。ガイドラインが思考の拡がりをサポートして、さらに「書き心地」を満足させてくれます。

これからも傍にいるのが当たり前の、書く(描く)ことが愉しくなる「MD PAPER PRODUCTS®」をお届けしていきます。

オフィシャルホームページ ▶ www.midori-japan.co.jp/md



“MD PAPER PRODUCTS®”発売10周年イベント開催

2017年秋に東京と京都で10周年記念スペシャルイベントを開催しました。

イベントのテーマは「紙を感じる」。改めて皆さんに「MD用紙」の魅力を感じていただきたいという想いを込めました。

TOKYO 東京

DEPARTMENT TOKYO

2017年10月12日[木] - 17日[火]

イベントスペースに「MD用紙」で埋めつくされた紙の部屋が出現！

紙を運ぶための木製パレットに紙のブロックを山積みしたり、大きなロール紙で落書きコーナーを設けたり。手書きの楽しさを存分に感じていただきました。



スペシャルイベント【東京】

10月14日[土]、15日[日]

一定金額をお買い上げのお客さまを対象に、イラストレーターとして活躍しているAdrian Hogan氏のライブドローイングで『MDペーパーパッド』に描いた似顔絵をプレゼント。「似顔絵は初めて」とおっしゃる方が多く、とても盛り上りました。

Customers' Comments

普段からMDノートを愛用していますが、製本の過程は初めて見ました！カレンダーもシンプルでインテリアの邪魔をしなくていいですね。



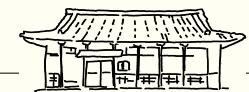
今日はMDペーパーデスクを本当に朝一番で来ました。思いっきり書ける、夢のような机ですね。

kyoto 京都

DEPARTMENT KYOTO by京都造形芸術大学

2017年11月9日[木] - 14日[火]

佛光寺境内にあるショップ横のギャラリーに趣のある紙の空間ができました。以前は宿坊だった古い建物との相性もぴったり！関西をはじめ、日本各地や海外からのお客さまも多数ご来場され、「MD PAPER PRODUCTS®」の世界をたっぷり味わっていただきました。



スペシャルイベント【京都】

11月11日[土]、12日[日]

ショップ併設のカフェと店内の畳スペースで、「MD用紙」に薄く印刷された文字をなぞり書きする「MD写経体験」を開催しました。ゆったりとした時間を過ごしながら、書き心地を実感していただけたようです。



ITEM 主なイベント限定アイテム



MD用紙 量り売り



MDペーパーデスク



MDペーパー折り
[A4] 11冊パック



MDペーパー
カレンダー 壁掛け

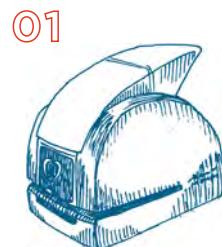


MDペーパー
ロール紙 5m巻き

MIDORI — LONG SELLER — PRODUCTS

ご存知ですか?
「ミドリ」のロングセラープロダクト。

デザインフィルには、これまでご紹介してきた製品のほかにも、
皆さまに愛されてきたロングセラーのプロダクトが多くあります。
今号では、『エンボッサー』『レターカッター』『ミニクリーナー』の
人気のヒミツをご紹介します。



EMBOSSE
エンボッサー

Since 1992



LETTER CUTTER
レターカッター

Since 1990



MINI CLEANER
ミニクリーナー

Since 1998

手のひらサイズの本体にカートリッジを挿入して紙に押すと、立体感のあるマークが刻印され、オリジナルデザインが完成。

大切な手紙や封書をキレイに素早く開封できて、切れ端のゴミもでない小さな優れモノ。オフィスでもご家庭でも活躍します。

パタパタとゴミを掃きとる、手のひらサイズの卓上クリーナー。2本の小さなほうきが交互に動いて、ゴミをどんどん集めます。

① EMBOSSE エンボッサー



1993年 グッドデザイン賞/デザインプラス賞/アイ・エフ賞受賞



1992

気軽に紙をカスタマイズし、自分だけのオリジナルにできるようなアイテムを、ということで開発しました。発売当時はアルファベット26種類、絵柄4種類の計30種類。カートリッジは現在のように角度は変えられず、一方向からエンボスするタイプでした。

2004-2005

本体を青色から透明&銀色塗装に、カートリッジも黒色から透明になり、軽やかなデザインに変身しました。絵柄カートリッジを増やし計36種のラインアップに。翌年(2005年)には、お客様からのご要望が多かった「&」も追加し、計37種になりました。

Message

雪ウサギをモチーフとしたフォルムで、親しみやすさやかわいらしさを表現しつつも、極力シンプルにまとめて子どもっぽくならないようデザインしました。エンボスするためには意外に大きな力が必要なため、レバー部分は指に力を入れやすく、本体は力をしっかり受け止める安定感のある形状に設計しました。



プロデューサー
中村真介



② LETTER CUTTER レターカッター

1990年 グッドデザイン賞
1994年 グッドデザイン金賞/デザインプラス賞
2005年 ロングライフデザイン賞受賞



1990

『スタンデックス レターカッター』発売。封筒をペーパーナイフのように開封できないかというアイデアのもと、封筒の上部に沿ってスライドするだけで切りくずを出さずに開封できる新機構を開発しました。カッターパーツの交換や、紙詰まりを取り除く構造にするなど、機能面でこだわった製品です。

1994

改良版『レターカッターII』発売。ガイド板を透明にすることで切り口を分かりやすく、ボディも丸みを帯びたデザインに変更しました。グッドデザイン賞の審査員からも「小気味よい切れ味、手にフィットするちょうど良い大きさ」とコメントが。

2017

カラーラインアップを見直し、『レターカッター』としてリニューアル。手にフィットする丸みのある愛らしいフォルムと機能はそのままに、マットな質感でスタイルリッシュな印象の「黒」と、透明感のある「ピンク」、「青」の3色を展開。

Message

ガイド板を設けて封筒をカッター刃に導く切り方は、作ってみないとできるかどうか分からぬアイデアでした。しかし、手作りの試作で切れることが分かり、試作を繰り返して完成度を高めていきました。その後、刃の硬度や角度の調整を行い、機構が完成しました。



プロデューサー
中村真介



③ MINI CLEANER ミニクリーナー



1998

消しゴムのカスや小さなゴミを簡単に取り除けるデスクトップ文具として開発した製品。「卓上掃除機まではいかず、机の上にちょこんとのせてあるだけでかわいく、役に立つ文具を作りたい」という想いから誕生しました。



2016

これまでの機能はそのままに、素材を従来のABSから耐久性に優れたポリカーボネートへと変更。素材が持つ光沢と高い透明度により、色鮮やかなカラーの『ミニクリーナー』へと生まれ変わりました。

Message

ほうきの動くスピード(タイヤとギアの構造部の関係性)、ゴミを受け取るちりとり先端形状など、細部にわたり、この構造で最もゴミをとりやすいように設計しました。路上掃除車の動きなど、他にもいろいろな機構を試作しましたが、ゴミをほうきで掃いてちりとりで取るのが日本のですし、一生懸命な姿とコミカルな動きがかわいくて、この機構を採用しました。



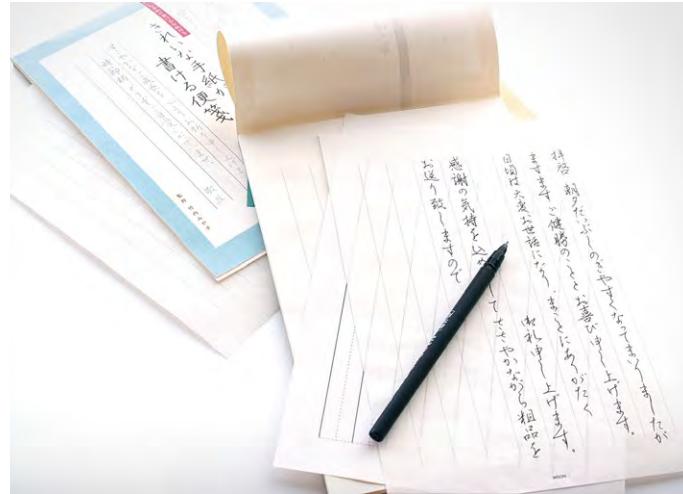
プロデューサー
中村真介

きれいな手紙が書ける便箋

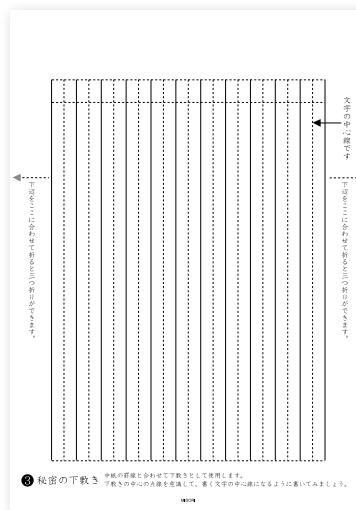
『きれいな手紙が書ける便箋』とは？

最大の特徴は「秘密の下敷き」。「中心線を意識して書くときれいに見える」ことにヒントを得て、便箋の下に敷くだけで文字の中や大きさを揃えて書ける下敷きを付録にしました。ネーミングには手紙を送る相手に、バランスが良い文字を書くために台紙を使っていることは「秘密」という遊び心も含ませています。

縦書き・横書き・万年筆用・お礼状用など、就職活動やビジネスシーン、普段使い今まで幅広い用途に応えるラインアップです。



秘密の下敷き（細野）



封筒にも宛名用の下敷きが付いています

開発のきっかけ

文字のスペシャリスト竹内みや子さんから届いた一通のお手紙。そこにしたためられた素敵な文字に惹かれて意気投合し、手書きの手紙を普及させたいという共通の想いを形にしました。また、「きれいな手紙が書ける便箋」細野は、それまでにいたいたいたミドリ製品へのご意見のお手紙、約百通の文字の大きさ、天地の開き幅などを全て計測し、それに基づいて罫線幅を導き出しました。ミドリファンと一緒に作った製品でもあります。

開発者より

この製品を使つてきれいに手紙を書けたことで、手紙を書くことが楽しい！と思つていただけたら嬉しいです。



この製品を使つてきれいに手紙を書けた

ことで、手紙を書くことが楽しい！と思つていただけたら嬉しいです。



カスタムメイドレター 2017年10月サービススタート

2017年10月に、ご自分のスタイルや好みに合わせて、オリジナルの便箋・封筒を作ることができる新たな手紙サービス「カスタムメイドレター」を開始しました。書き心地にこだわって選んだ12種類の紙、罫線幅12mmを基準とした5段階の罫線、アクセントとなる明るい色から落ちていた色合いで揃った12種類の罫線色など、25,000以上組み合わせの中から、自分だけのオリジナルレターを作成することができます。

販売方法はオンライン限定。紙の種類や罫線幅などをご確認いただけるよう12種類の紙に実際の罫線幅、罫線色、名入れ用の書体を印刷した無料の「お試しセット」をご用意しています。

ぜひ自分がこだわりレターを体験してみてください。

カスタムメイドレター custom-made-letter.jp

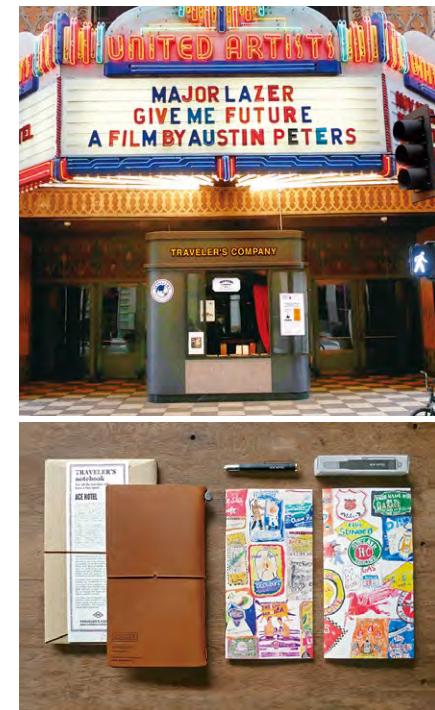


TRAVELER'S COMPANY® CARAVAN in USA

Ace Hotel DTLA - New York開催
2017年11月

Ace Hotelと「トラベラーズカンパニー」のコラボレーション企画の第3弾として、ロサンゼルスとニューヨークの東西2都市の Ace Hotel で「トラベラーズカンパニーキャラバンイベント」を開催。新しいコラボレーションアイテムも登場しました。イベント会場では、ポップアップコーナーとあわせて、「トラベラーズファクトリー」の人気イベント「スパイナルリングノートバイキング」を開催! 今回もたくさんの方々が駆けつけてくださいました。

※「TRAVELER'S COMPANY」、「トラベラーズノート」は株式会社デザインフィルの登録商標です。



デザインフィル役員人事のお知らせ

2017年9月27日(水)、株式会社デザインフィル定時株主総会を恵比寿本社にて開催し、下記役員が承認可決されました。

役員一覧(2017年9月27日現在)

代表取締役社長	会田一郎
専務取締役	豊田栄一
取締役	太谷博司
監査役(非常勤)	下川良彦(株式会社キャム 代表取締役)

編集後記

今号でご紹介した『エンボッサー』。私も日頃から愛用しており、名刺にイニシャルをエンボスしています。名刺交換のときに「特殊印刷ですか?」と会話が盛り上がることもしばしばです。エンボスという「コト」をプラスするだけで、コミュニケーションも円滑してくれる文具。まだまだたくさんの可能性があると思います。2018年も皆さんをハッピーにするプロダクトをお届けしていきます。(編集長M.N.)